

平成 19 年 9 月 7 日  
大阪ウォーターフロント開発（株）広報課  
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1  
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551  
<http://www.kaiyukan.com/>  
（担当：松原、清水、西村、齋部、松森）

**感動をありがとう！**

## ジンベエザメの 4 代目「<sup>かい</sup>海くん」をふるさとの海へ帰します

交代で 5 代目「海くん」が 9 月 12 日（予定）に海遊館へお目見え

大阪市港区の海遊館では、オスのジンベエザメ 4 代目「海くん」（オス、推定年齢 10～11 歳、全長 4.96m、推定体重 1.4 t、平成 19 年 6 月測定）を、平成 19 年 9 月 10 日（月）に、ふるさとである高知県沖に放流することになりました。また、4 代目「海くん」に代わり、現在、高知県土佐清水市にある海遊館の研究施設「大阪海遊館 海洋生物研究所以布利センター」で飼育中のオスのジンベエザメ 5 代目「海くん」（推定年齢 5～6 歳、全長約 4.1m、推定体重 900 kg、平成 19 年 6 月推定）を海遊館に搬入します。

海遊館で飼育展示するジンベエザメは、代々、オスは「海くん」、メスは「遊ちゃん」の愛称を受け継ぐことになっている。今回搬出する「海くん」は 4 代目で、搬入する「海くん」は 5 代目となる。

4 代目「海くん」は、平成 13 年（2001 年）7 月 1 日に高知県土佐清水市以布利地区沖合約 2 km の定置網にかかり、同年 7 月 3 日に以布利センターに搬入し、同センターで約 5 年 10 ヶ月間飼育した後、今年の 5 月 10 日（木）に海遊館に搬入しました（平成 19 年 9 月 7 日時点での飼育日数は 2,257 日間）。海遊館では、飼育開始から 6 年以上が経過していること、現在までに研究を通じた 4 代目「海くん」の行動観察等のデータ収集にも目途がついたこと、さらにジンベエザメ自体の種の保存の一環でもあることから、以前から野生回帰の時機を模索していましたが、今回、4 代目「海くん」に代わるジンベエザメ（5 代目「海くん」）の飼育も順調であり、海遊館への搬送の目途が立ったことから 4 代目「海くん」の放流を決定しました。放流に関しては、本格的な台風シーズンに入る前であり、また、ジンベエザメが生息する黒潮海域が四国沖に非常に接近していることから、放流するにあたってこの時機が最適と判断



ふるさとの海に帰る 4 代目「海くん」

しました。放流地点は4代目「海くん」のふるさとともいえる、高知県の室戸岬沖の黒潮海域を予定しており、識別用の標識をつけて放流します。

また、放流する4代目「海くん」に代わり海遊館にやってくる5代目「海くん」は、今年6月11日に高知県室戸市室戸岬町高岡沖の定置網にかかり、同月20日に以布利センターに搬入したもので、現在1日約3.5kgの餌を食べて順調に成長しています。

作業スケジュールは、まず海遊館から4代目「海くん」を搬出し（9月9日22時30分前後に海遊館・天保山岸壁出発）、高知県室戸岬沖で海況を確認後、放流（翌9月10日12時前後）します。その後、5代目「海くん」の搬送（9月11日0時前後に以布利センター出発、同21時前後に海遊館・天保山岸壁到着）を行う予定で、海路片道約420kmをほぼ丸一日かけて搬送します。

世界最大の魚類ジンベエザメの展示園館は国内で3箇所（海遊館のほかに、沖縄美ら海水族館、いおワールドかごしま水族館）しかなく、海遊館でも人気ナンバーワンの生き物で、幼児からお年寄りまで、たくさんのファンに愛されています。そのためジンベエザメ目当てのお客様の期待に応えるため、以布利センターで飼育中のジンベエザメ5代目「海くん」を、交代で搬入することにしました。

本件は、大阪市政記者クラブ、高知県庁県政記者クラブ、土佐清水市企画広報室に、平成19年9月7日（金）14時に同時資料提供をおこないます。

## 1.【ジンベエザメ4代目「海くん」の放流等スケジュール】

- 9月9日（日） 20：00頃 輸送用コンテナ（長さ6m×幅2.4m×深さ2m）を「太平洋」水槽内に入れて、「海くん」を収容。
- 21：20頃 海遊館西側壁面の30tクレーンで同コンテナを下ろし、地上のトレーラーに乗せて天保山岸壁へ。
- 22：30頃 コンテナを輸送船（全長43m、総トン数160t）に積み替えて、天保山岸壁を出発。
- 9月10日（月） 12：00頃 高知県室戸岬沖海域で放流

放流に最適な海況と判断した場合は、予告なく放流場所、放流時刻を変更する場合があります。荒天もしくは、ジンベエザメの体調などの都合で予定を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

時刻はあくまでも目安であり、作業の進行状況、海況等により前後することがあります。

## 2.【海遊館での4代目「海くん」の搬出作業及び、放流時のご取材について】

- 1) 海遊館内での搬出作業を取材される方は、9月9日（日）19：45にエントランスビル2階「海遊館案内所」にお集まりください。車両は一般用の天保山駐車場をご利用ください。お帰りの際に駐車券をお渡しします。
- 2) 20：00からの作業は、8階「太平洋」水槽上部観覧通路および館内展示通路から撮影していた

だけです。7階水槽水面上の作業用通路および水槽周辺での撮影はお断りします。

- 3) 30t クレーンにてコンテナを下ろし、地上のトレーラーに乗せて出発するまでは、海遊館西側スロープから撮影していただけます。
- 4) ジンベエザメの生命維持を第一として作業を行うため、出港後（船舶輸送時、放流時）の同行取材についてはご遠慮願います。ご理解・ご協力をお願いします。
- 5) 取材される方は、当社の取材用腕章の着用をお願いします。

### 3.【ジンベエザメ5代目「海くん」の搬出、搬入等のスケジュール】

- 9月11日（火） 0：00頃 輸送用コンテナに「海くん」を収容。  
同コンテナに乗せた輸送船が、以布利センター（以布利港）を出発。  
21：00頃 天保山岸壁に到着。コンテナをトレーラーに積み替えて海遊館へ。  
22：00頃 海遊館西側壁面の30t クレーンでコンテナごと吊り上げ、海遊館7階部分から「太平洋」水槽へ搬入

荒天もしくは、ジンベエザメの体調などの都合で予定を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

時刻はあくまでも目安であり、作業の進行状況、海況等により前後することがあります。

### 4.【以布利センター及び、海遊館での5代目「海くん」の搬出入作業等のご取材について】

- 1) 搬出時の取材については、館内通路及び屋外でお願いします。
- 2) ジンベエザメの生命維持を第一として作業を行うため、船舶輸送時の同行取材についてはご遠慮願います。ご理解・ご協力をお願いします。
- 3) 海遊館での搬入作業を取材される方は、9月11日（火）18時以降に、到着時刻を広報課（06-6576-5529）までお問合せください。おおよその到着時刻をお知らせします。車両は一般用の天保山駐車場をご利用ください。お帰りの際に駐車券をお渡しします。
- 4) 水槽内への搬入作業時は、8階「太平洋」水槽上部観覧通路および館内展示通路から撮影していただけます。7階水槽水面上の作業用通路および水槽周辺での撮影はお断りします。
- 5) 取材される方は、当社の取材用腕章の着用をお願いします。

### 5.【ジンベエザメ 英名 Whale shark 学名 *Rhincodon typus*】

ジンベエザメ科。温帯から熱帯の沿岸および外洋に生息する大型のサメで、全長18mに達する世界最大の魚類といわれています。ただし、18mという全長は測定に基づく正式な報告ではなく、その後、最大記録は全長13.7mとされてきました。ところが、この記録の真偽も不確かで、最近では最大10~12m、稀にさらに大きく成長する可能性もあると考えられています。日本近海では黒潮に乗って春から秋にかけて現れます。体は灰色で白色の斑点が散在し、小型甲殻類などのプランクトンを食べます。